

6月1日

6月3日

6月15日

W杯サッカー大会 新潟開催

W杯サッカー大会は、大会期間中、全世界で延べ約300億人以上がテレビ観戦するといわれている、世界最大級のスポーツイベントです。国内をはじめ世界中が注目する一戦となる記念すべき日本での初戦は、6月1日午後3時半にビッグスワンでキックオフとなります。大会期間中はもとより、開催の前にも国内外から多くの人たちが本市を訪れます。

市では、「国際都市にいがた集都^{シュート}プラン」を策定。世界最大のスポーツイベント「W杯サッカー大会」の成功に向け、市民の皆さんと盛り上げていきます。

ビッグスワン試合国紹介



アイルランド

(2大会ぶり3回目の出場)

グレートブリテン島の西側、アイルランド島の6分の5を占めている国で、気候は比較的温暖、自然が美しく、「エメラルド島」の名で親しまれている。公用語は英語とアイルランド語。酪農畜産業や水産業、農業を主な産業としている。

首都 ダブリン
人口 約372万人(99年)
面積 7万



クロアチア

(2大会連続2回目の出場)

1991年にユーゴスラビア連邦から独立した、バルカン半島に位置する国で、気候は地中海性気候と大陸性気候のふたつのパターンがある。公用語はクロアチア語。農業や繊維の生産を主な産業としている。

首都 ザグレブ
人口 約450万人(99年)
面積 5.6万

VS
6月1日
15:30キックオフ

VS
6月3日
15:30キックオフ



カメルーン

(4大会連続5回目の出場)

中部アフリカに位置し、ギニア湾に面した南北に長い国で、アフリカ大陸のさまざまな気候を持つ。公用語は英語とフランス語。カカオやコーヒー、綿花の栽培を主な産業としている。

新潟での試合は昨年のコンフェデ杯に続き2回目。

首都 ヤウンデ
人口 約1,470万人(99年)
面積 47.5万



メキシコ

(3大会連続12回目の出場)

北アメリカ大陸の南部に位置し、マヤやアステカの古代文明が栄えた地で、気候は北部では寒暖差が激しく、中部は温暖、ほかは熱帯性。公用語は、スペイン語。銀の産出を世界一とする鉱工業や、農業、観光業を主な産業としている。

首都 メキシコシティ
人口 約9,758万人(99年)
面積 195.3万

6月15日
20:30キックオフ

決勝トーナメント1回戦

予選A組1位 **VS** 予選F組2位

決勝トーナメント1回戦

予選A組には前大会の覇者フランス。予選F組は南米予選1位突破のアルゼンチン、ヨーロッパの強豪イングランドなどが入った激戦区。優勝を争う国同士の激突となることは必至で、世界中の注目が集まります。

出場国 組合せ一覧

・フランス A組	・ドイツ E組
・セネガル	・サウジアラビア
・ウルグアイ	・アイルランド
・デンマーク	・カメルーン
・スペイン B組	・アルゼンチン
・スロベニア	・ナイジェリア
・パラグアイ	・イングランド
・南アフリカ	・スウェーデン
・ブラジル C組	・イタリア
・トルコ	・エクアドル
・中国	・クロアチア
・コスタリカ	・メキシコ
・韓国 D組	・日本
・ポーランド	・ベルギー
・アメリカ	・ロシア
・ポルトガル	・チュニジア



昨年、コンフェデ杯を記念して開催した「にいがた水都フェスタ2001」では、サッカー教室や、コンフェデ杯出場国の食の紹介などが行われ、大勢の人でにぎわいました



大会期間中には白山公園周辺で「にいがた水都フェスタ」の開催を予定。新潟をどり、能などの伝統芸能や新潟の食と物産の紹介、特設ステージでの野外コンサート、試合国の音楽と食の紹介など、多彩な催しが計画されています。本市と交流協定を交わしているフランス・ナント市の協力により市美術館で「ナント美術館展」も開催します。

W杯サッカー新潟開催は、本市の魅力の世界に発信し、環日本海の中核拠点都市として飛躍する絶好の機会です。市では、「新潟の魅力の世界に発信」大会を契機とした新潟の魅力の充実、「大会に向けての基盤整備」を3つの柱にW杯関連の71事業をまとめた「国際都市にいがた集都^{シュート}プラン」を策定し、大会を迎える準備を進めています。

これまでに、10カ国語の語学講座や日常会話集の作成、フラワータワーの設置などを行ってきたほか、ビッグスワンへのアクセス向上に向け、弁天線など主要道路の整備を進めています。

国際都市にいがた集都^{シュート}プラン